

親子で学ぶまちのこと ～子どもに広がる知る機会～

市議会がどんなことを話し合っているのか、子どもたちにも分かりやすく伝えるための「子ども議会だより」を作りました。
ぜひ、親子でご覧いただき、市議会やまちのことを考えるきっかけにいただければ嬉しいです。



市議会議員ってどんな仕事なの？



市議会議員

だれもが暮らしやすいまちになるために18人の議員が市民の声を聞いたり話し合ったりしています。

議員と市長

市長は、市の事業や予算（お金の使い方）を提案して、それを議員が審査（チェック）します。

市民の声をまとめて、まちがよくなるために議会で質問します。これを「一般質問」といいます。

当選した議員は、まちが良くなるために市民の意見や要望、困りごとなどを聞き調査をします。

議員は、4年に1回の選挙で18歳以上の選挙権をもった市民の投票によって選ばれます。

審査や調査、一般質問をしながら、まちを良くしていく仕事です。

水泳の授業が変わるよ

これから小学校のプールの授業は、スイミングスクールで行うことになったよ。
みんなが安心して泳げるように議会で決まりました。





小学生の議場見学！

1月17日、三国小学校6年生のみなさんが市議会の議場を見学しました。議会では、どんなことを話し合っているのかなどについて学びました。

市議会ってどんなところ？

市議会は、みんなが住みやすいまちにするために大切なことを決める場所です。

議員が話し合い、市長や市役所の人たちと一緒にまちをよくするためのルールや予算を考えます。

市議会の仕事を知ってもらうことができ、とてもうれしかったです。

将来、まちをより良くするために、みんなのアイデアが活かされる日があるかもしれません！
またぜひ、市議会に来てくださいね！

★
お礼のことは
市議会より